



医療連携だより

公立置賜総合病院医療連携・相談室 ☎0238-46-5000 内線 1902, 1410

特集:

診療部長(外科系三)
高村 浩 ……1

平日夜間協働診療
へのご協力
ありがとうございます
……2

在宅医療に役立つ
OKI-net活用術
……3

公立置賜総合病院
への紹介予約の
お願い
……4

眼科と医療連携

診療部長(外科系三) 高村 浩

白内障や緑内障、網膜剥離などの眼疾患は診断から治療まで眼科という枠の中で自己完結してしまうというようにいわば閉鎖的なイメージが眼科にはあるかもしれませんが、医療連携に対しては以下のように関わっています。

まずは、眼の合併症をきたす可能性がある疾患あるいは治療の眼科的なフォローアップです。糖尿病や高血圧症による網膜症、C型肝炎に対するインターフェロン治療によるインターフェロン網膜症、ステロイド治療による白内障や緑内障、抗癌剤であるTS-1投与による角・結膜や涙道



の障害、結核に対するエサンブールによる視神経症などです。眼合併症がみられた場合は原疾患の主治医の先生方ともよく相談して治療方針などを決めていきます。

次に、市町村検診や人間ドックなどで指摘される網膜血管の変化や視神経乳頭陥凹の拡大に対する精査です。Sheie分類で高血圧性変化(H)も動脈硬化性変化(S)も1程度(例えばH1S0など)は高齢者であれば年齢相応の変化として経過観察としています。網膜出血や網膜浮腫が著明で派手な高血圧性網膜症が検診で初めて見つかるというのは極めて珍しい事例のように思われます。視神経乳頭陥凹の拡大は緑内障の可能性を示唆するもので、確定診断には視野検査が必須です。日本人では正常眼圧緑内障が最多とされています。眼圧が正常範囲内なのに視神経障害や視野狭窄が進行するタイプで、初期には眼痛や視力低下などの自覚症状がほとんどない

のでこのような検診で偶然発見されるということが多いです。

以上のように、眼科も医療連携に貢献しようと頑張っていますが、眼科外来の慢性的な問題は、患者の待ち時間が長いというクレームが多いことです。これはどこの病院でもそうで当院もその例に漏れません。その待ち時間を少しでも短縮するためにご紹介していただく際には事前の予約を是非ともお願いいたします。

当科で白内障などの手術を予約した患者の医療情報提供をいつもお願いしていることを恐縮に存じます。しかし、手術に関わる注意事項など懇切丁寧なご教示、アドバイスを頂戴しますことで手術もスムーズに安全に進めることができいております。心より感謝申し上げますとともにこれからもよろしくごお願い申し上げます。

平日夜間協働診療へのご協力 ありがとうございます

平成21年2月より、当院の救命救急センターにおいて、地域の先生方との協働診療が平日夜間の19時から22時の間で実施されております。

当地域には平日夜間における診療所がないため、救命救急センターには1次救急から3次救急まで、患者が集中してまいります。総患者のうち約8割が入院を要さない1次救急という環境下で、勤務医の疲弊が深刻化しておりました。

そこで南陽市東置賜郡医師会と長井市西置賜郡医師会のご協力を得て、主に一次救急を診る医師派遣をいただいております。今年度は34人の先生方に計93回(8月末日現在)協働診療のご協力をいただいております。

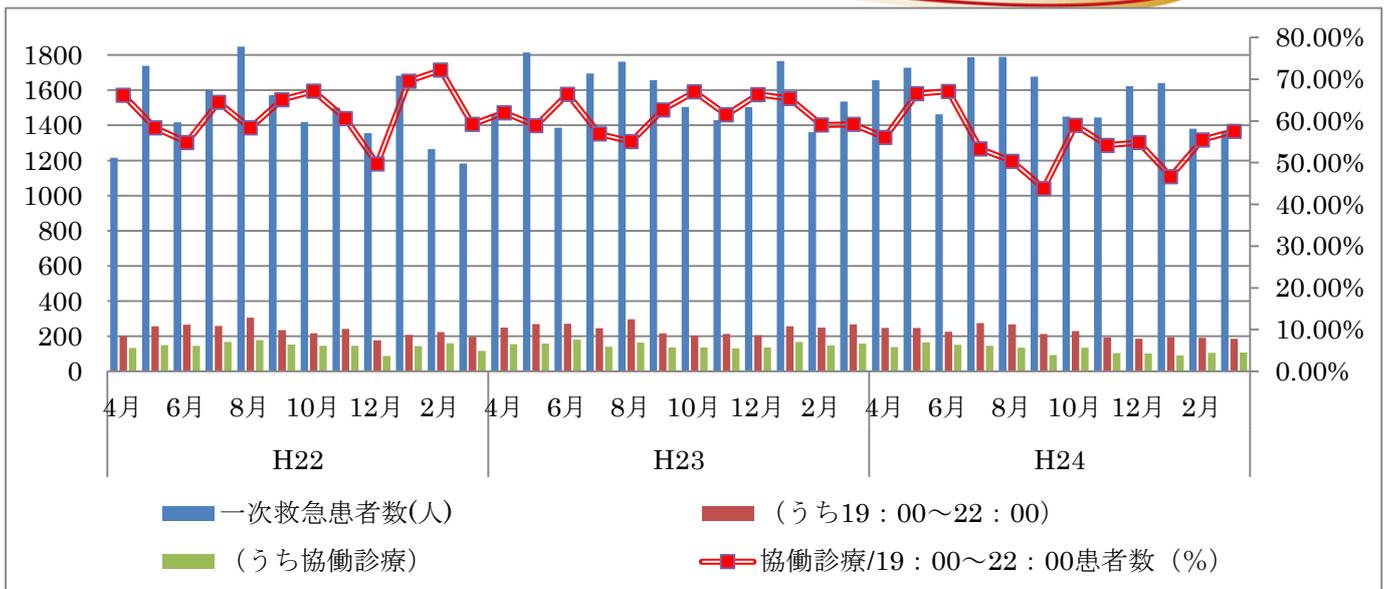
下記に過去3ヶ年の診療実績を提示させていただきます。

以前は医師が食事もとれないほどの過重労働となっておりますが、地域の先生方のご協力により医師負担も軽減されてきており、感謝申し上げます。

軽症患者の受診抑制や、トリアージ等運用体制を整えながら、今後も地域で完結する医療の安定供給に邁進していきますので、ご協力いただきますようお願い致します。



平日夜間協働診療 患者数推移



協働診療時間内における一次患者さんの **60%** を診察していただいております。診療患者総数は5,000人に達しました。しかしながら、一次患者数は未だ多い状況です。今後ともご協力いただきますよう、よろしくお願いたします。

公立置賜総合病院への紹介予約のお願い

当院へ患者さんご紹介いただくときは予約をお願いしております。
紹介状持参で当日飛び込みでの受診となりますと、当日の手術や入院診療に影響あるほか、患者さんご自身の待ち時間が長くなり、患者負担が大きくなります。

当院では地域のニーズに合わせて、下記の予約方法を用意しておりますので、是非ご利用いただきますようお願いいたします。

平均診察待ち時間 **予約患者:29分**
予約なし患者:79分 (H25.7月測定)

受付時間【平日】8:30～17:00 ※WEBは24H

電話で

「紹介状」を「予約センター」にFAX後お電話ください
FAX : 0238-46-5722
TEL : 0238-46-5700

●予約内容を回答します

「予約のお知らせ」をFAXしますので、患者さんへお渡し下さい
◇15分程度かかります

【メリット】
即時予約が可能
【デメリット】
電話混線があります

FAXで

「予約申込書」を「予約センター」にFAXしてください
FAX : 0238-46-5722
※予約申込書がない場合はご連絡ください

【メリット】
電話混線による待ちなし
【デメリット】
即時予約が不可

WEBで

「予約システム」で科・日時を指定して直接予約してください
※公開していない予約科も一部あります。

「予約システム」から「予約票」を印刷して患者さんへお渡し下さい

【メリット】
電話混線もなく、即時予約可
【デメリット】
導入時3,150円の負担あり

●診療情報提供書（紹介状）をFAXでご送信下さい

FAX : 0238-46-5722

公立置賜総合病院

〒992-0601
山形県東置賜郡川西町
大字西大塚 2000 番地

TEL:
0238-46-5000

予約センターTEL:
0238-46-5700

FAX:
0238-46-5722

E-MAIL:
renkei@okitama-hp.or.jp

病院理念
心かよう信頼と安心の病院

置賜広域病院組合
公立置賜総合病院
www.okitama-hp.or.jp

「出前研修会」の開催

今病院で行っている医療の理解を広めるため、認定看護師による研修会を行っております。施設、事業所のご希望の方、御依頼をお待ちしております。[TEL:0238-46-5000](tel:0238-46-5000)(内線 1901)まで

